

あきる野市観光推進プラン(案)の概要

第1章 観光推進プラン策定の目的と位置付け

1 プラン策定の目的

第2次あきる野市観光推進プラン(平成23年策定)及び第2次あきる野市観光推進プラン行動計画(平成28年策定)の計画期間が令和6年度をもって終了することから、本市を取り巻く環境の変化や増加するインバウンド需要などを踏まえ、新しいあきる野市観光推進プラン(以下「本プラン」という。)を策定する。

2 本プランの位置付けと計画期間

本プランは、関連する他の計画等との整合を図り、第2次あきる野市総合計画(以下、「総合計画」という。)の産業振興分野における観光業の振興を担う計画として位置付ける。

また、総合計画との整合を図り、令和7年度から令和14年度までの8年間を計画期間とする。

第2章 あきる野市を取り巻く観光の動向

- 1 社会環境の変化
- 2 国の観光施策の動向
- 3 東京都の観光施策の動向
- 4 あきる野市の観光の現状

第3章 あきる野市の観光における課題

- 1 観光レクリエーションエリアとしての「秋川渓谷」の知名度の向上
- 2 観光まちづくり推進を支える市民協力体制の強化
- 3 「秋川渓谷」地域内の回遊・滞在の利便性の向上
- 4 「自然」を実感できる観光体験コンテンツの造成
- 5 インバウンドの誘致促進

第4章 あきる野市観光の将来像と基本方針

1 目指す観光の将来像

あるきたくなる街あきる野 ～豊かな自然を生かして～

2 観光の将来像の実現に向けた基本方針

<基本方針1>

観光客の増加と観光産業の発展に向け、多様な主体との連携の下、観光プロモーション事業による秋川渓谷の更なるブランド化に取り組む。

<基本方針2>

外国人を含めた観光客の利便性・快適性を向上させるため、観光情報基盤の充実のほか、観光施設の維持管理、観光ルートの整備等の受入環境の整備を進める。

第5章 実施施策

1 地域ブランディングの推進

(1)観光プロモーション事業の推進【重点施策】

(2)「秋川渓谷」のブランディング

(3)観光客による負荷の軽減

(4)観光情報基盤の充実【重点施策】

(5)住民評価に基づく地域ブランディングの推進

2 観光推進体制の強化

(1)観光関連組織等との連携強化【重点施策】

(2)地域団体、市民への観光まちづくりへの取組への支援

(3)広域観光連携事業の推進【重点施策】

(4)危機管理体制の強化

3 地域資源を活用した観光コンテンツの魅力向上

(1)観光拠点の魅力アップ整備の推進【重点施策】

(2)地域資源を活用したツーリズムの確立【重点施策】

(3)集客性の高いイベントの支援【重点施策】

(4)観光産業の活性化に向けた市内回遊の促進

(5)観光と地域文化関連情報の総合的・多角的なPRの推進【重点施策】

4 観光産業の活性化に向けた基盤整備の推進

(1)武蔵五日市駅前拠点施設「フレア五日市」の活用

(2)企業研修等の受入環境整備

(3)観光駐車場及び公衆トイレ機能の充実【重点施策】

(4)主要道路の交通対策

(5)市内回遊と交通ネットワークの連携・整備の推進【重点施策】

(6)ユニバーサルデザインの普及

(7)観光DXの推進

(8)観光ルートの整備の推進【重点施策】

5 インバウンドの誘致促進

(1)国際化対応の推進【重点施策】

(2)インバウンド(訪日外国人)の観光プロモーションの推進

(3)広域連携によるインバウンドの誘致促進

第6章 推進体制

1 関係機関の役割

2 広域連携による事業推進

第7章 成果目標

項 目	実 績 値		目 標 値	
	令和 2 年度	令和4年度	令和8年度	令和14年度
年間入込観光客数	250.5 万人／年 (平成 29 年度)	167.5 万人／年	250.5 万人／年	維持・向上
秋川渓谷 Wi-Fi (アクセス数)	90,226 件	46,291 件	91,000 件	92,000 件
あきる野市観光情報 Facebook ページファン数	2,976 人	3,323 人	3,600 人	4,000 人
秋川渓谷 LINE アカウント数	2,649 人	2,901 人	3,200 人	3,500 人

資料編

1 市民アンケート調査

2 町内会・自治会長アンケート調査

今後のスケジュール

令和6年12月 議会報告(環境建設委員会)

令和7年 1月 パブリックコメント

月 計画策定